

舞い降りた白龍の雄姿

2年ぶりの開催となったきくち夏まつりは8月6日、市民広場をメイン会場に行われました。

商店街では巨大白龍と子白龍が練り歩き、威勢の良い掛け声が飛び交いました。特設ステージでは、隈府小学校の児童によるよさこいソーランの演舞を皮切りに、ダンスや菊池女子高等学校の千本槍など、さまざまな演舞が披露されました。また今回から新たに行われた浴衣コンテストでは、出演者たちが色とりどりの浴衣姿で来場者の目を楽ませていました。

祭りの終盤には、2頭の白龍による大迫力の演出がありました。白龍の雄姿を見ようと集まった大勢の観客からは大きな歓声が上がりました。フィナーレを飾った花火大会では、約3、000発の花火が打ち上げられ、菊池の夜空を鮮やかに彩り、観客を魅了しました。

白龍いざ出陣  
きくち夏まつり



①菊池女子高等学校生徒による「菊池千本槍」の演舞／②ひまわりJr新体操クラブの可愛いダンス／③アロハフラヒロコによる優雅なフラダンス／④七城戸島夏祭り愛好会による演舞／⑤民謡を披露する生竜会の皆さん／⑥菊池武光公騎馬像を映し出すフィナーレの花火／⑦白龍の担ぎ手が羽織る白龍の法被／⑧来場者でにぎわう商店街／⑨浴衣コンテスト・子どもの部で優勝した井上理帆ちゃん／⑩浴衣コンテスト・大人の部で優勝した富田亜由美さん／⑪子白龍を担ぐ小学生の子どもたち／⑫2頭の白龍による演出はすごい迫力でした

